

在メダン日本国総領事館 海外安全対策情報（令和6年7月～9月）

1 治安情勢

(1) 一般犯罪

引き続き、北スマトラ州メダン市やリアウ諸島州バタム市などの都市部では、夜間から未明の時間帯において、複数のオートバイに乗車した暴走族が少人数の歩行者を取り囲み、凶器を使って脅し、被害者所有のバッグやオートバイを窃取する悪質な強盗事件が連続発生しています。夜間における単独での外出は危険ですのでお控えください。

また、スマトラ島全域において、違法薬物の密売人や中毒者の逮捕が続いています。薬物犯罪の関係者からの危害を防ぐため、意味不明若しくは粗野な言動をする者には近づかない、怪しげな商品を受け取らないなどの対策を講じてください。

(2) テロ情勢

現在、具体的な脅威情報には接していませんが、スマトラ島内では、テロリストが散発的に逮捕される事案が発生しています。

引き続き、当地においてテロの標的とされている軍・警察関連施設及び宗教施設には、不必要に近寄らないようにするとともに、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど自らの安全確保に努めてください。

(3) デモ情報

各地において、統一地方首長選挙、オムニバス雇用創出法、燃料費の値上げ、土地の所有権問題など、様々な政治・社会問題に抗議するデモが発生しました。

抗議デモが発生した場合、参加者の一部が暴徒化する可能性があるため付近には近づかないようにしてください。

2 感染症対策

(1) ニアス島におけるデング熱及びマラリアの感染

今年1月から7月にかけて、北スマトラ州ニアス島において、デング熱及びマラリアの感染者562名が確認され、そのうち2名が死亡しました。同島訪問の際には、できるだけ肌を露出せず、虫除け剤を使用するなど、十分な対策を行うとともに、感染が疑われる場合は医療機関での診療を受けてください。

(2) エムボックス（旧サル痘）

インドネシア運輸省は、エムボックスの国内流入を防ぐため、8月27日以降、インドネシアに入国する全ての渡航者に対し、SATUSEHAT Health Pass の電子自己申告フォームに健康状態及び渡航歴などを入力することを義務づけました。

インドネシアに入国する場合、以下の URL から健康状態等を申告してください。

<https://sshp.kemkes.go.id/>

3 自然災害

(1) シナブン山（北スマトラ州）

噴火警戒レベルは4段階の内、2（WASPADA：警戒）です。山頂から半径3キロメートル～4.5キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

(2) マラピ山（西スマトラ州）

噴火警戒レベルは2（WASPADA：警戒）です。令和5年12月3日に噴火し、登山中であった地元登山家23名が死亡し、現在も活発な火山活動を続けています。山頂から4.5キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

(3) クリンチ山（ジャンビ州）

噴火警戒レベルは2（WASPADA：警戒）です。山頂から3キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

4 対日感情・日本企業の安全に関する諸問題

対日感情が悪化しているとの情報はありますが、今後も引き続き、抗議デモには注意してください。

5 統一地方首長選挙

(1) 日程

総選挙管理委員会は統一地方首長選挙の日程を以下のとおり発表しています。選挙キャンペーン期間及び投票日の前後において、投票所やその付近、公共施設周辺等の人の集まる場所において、混乱等不測の事態が発生する可能性もあるので、これらの場所や多数の人が集まる場所には近づかない等、自らの安全確保に努めてください。

9月25日から11月23日	選挙キャンペーン
11月27日	投票日
12月16日	当選者確定
令和7年2月7日	正副州知事就任
令和7年2月10日	正副県知事、正副市長就任

(2) 事件

9月2日、アチェ州バンダ・アチェ市シャ・クアラ郡において、アチェ州知事選挙立候補者宅に、何者かが手榴弾を投げ込み、爆発する事件が発生しました。

(3) デモ

9月22日、アチェ州スブルッサラム市において、選挙管理委員会が立候補要件に疑義がある市長・副市長候補1組の立候補を認めない決定を下したところ、支持者らによる抗議デモが発生しました。その後、同決定が覆り、同立候補が認められることになりました。